



京都市
CITY OF KYOTO



TAKAMI BRIDAL

since 1923

令和6年3月27日
京都市行財政局
〔総務部庁舎管理課〕
電話：075-222-3965
高見株式会社

「京都市役所本庁舎におけるウエディングプラン」の試験販売の開始について

京都市では、本市の移住・定住促進の取組に賛同いただける企業・団体等を「京都市移住・定住応援団」(以下「応援団」という。)として募集・登録し、応援団がお持ちのアイデアやノウハウを活かし、公民連携で移住・定住促進事業に取り組んでいます。

また、令和3年8月に改修工事を終えた京都市役所本庁舎が持つ魅力に触れ、整備の効果を実感していただくため、本庁舎を有効活用した事業による市民利用の推進や社会課題の解決も目指しています。

この度、応援団である TAKAMI BRIDAL (京都市下京区) からの御提案で、竣工後約 100 年の歴史の中で初めてとなる、京都市役所本庁舎におけるウエディング事業を試験的に開始します。

この取組を通じて、歴史的・文化的価値を持つ本庁舎の魅力発信はもとより、結婚を希望される方々の想いを後押しし、今後社会を支える中核となる「若者・子育て世代」の市内定住につなげてまいります。

なお、本取組は行政と民間事業者が互いのリソースを持ち寄り、様々な課題の解決や新たなサービスを創出する「KYOTO CITY OPEN LABO」の制度を活用しています。

1 京都市役所本庁舎におけるフォトウエディング事業について

(1) 試験販売期間

令和6年3月27日～令和6年8月末(撮影が令和7年2月までに完了するものに限る)

(2) プラン内容

| | 洋装プラン | 和装プラン |
|------------|--|--|
| 撮影場所 | 市庁舎前広場、正面階段、 正庁の間、廊下等 | 市庁舎前広場、正面階段、和室、 廊下等 |
| 含まれる もの | 衣裳 新郎様・新婦様洋装衣裳各1点 美容 新郎様洋装着付け 新婦様ヘアメイク・洋装着付け 撮影 120カットデータ アテンド料 施設使用料 | 衣裳 新郎様・新婦様和装衣裳各1点 美容 新郎様和装着付け 新婦様ヘアメイク・和装着付け 撮影 120カットデータ アテンド料 施設使用料 |
| 料金 | 352,000円(税込)～ | 352,000円(税込)～ |

(3) プラン特典

結婚1周年のタイミングで、パートナーのいずれかまたは両方が京都市に居住している場合、TAKAMI BRIDAL・グループ会社のレストラン「祇園びとら、」での結婚1周年 Anniversary ペアディナーをプレゼント

(4) 注意事項

・撮影については、原則平日(開庁日)に実施します。市民や職員等の動線について御留意いただきながら撮影を行います。



2 京都市役所本庁舎における挙式プランについて

(1) 販売期間

令和6年3月27日～令和6年8月末（令和7年2月までに実施できるものに限る）

(2) プラン内容

| | |
|--------|--|
| 実施場所 | 正面階段 |
| 含まれるもの | 挙式料 人前式司会者（お打ち合わせ込）・音響機材・結婚証明書 美容 新婦様洋装お仕度（リハーサル込）・出張料 衣裳 新婦様ウエディングドレス・新郎様タキシード（上限あり） フラワーブーケ・ブートニア・祭壇装花 撮影 200 カットデータ（お仕度～挙式～ご歓談） アテンド料 施設使用料 |
| 料金 | 924,000 円（税込）～ |

(3) プラン特典

結婚1周年のタイミングで、パートナーのいずれかまたは両方が京都市に居住している場合、TAKAMI BRIDAL・グループ会社のレストラン「祇園びとら、」での結婚1周年 Anniversary ペアディナーをプレゼント

(4) 注意事項

・挙式については、原則休日（閉庁日）に実施します。工事等により使用できない場合もあるため、具体的な実施日程は要相談となります。



TAKAMI BRIDAL

since 1923

3 TAKAMI BRIDAL について

- ・ 1923年、京都の呉服商から始まり、婚礼衣裳、婚礼、そしてライフスタイル分野など時代の移り変わりとともに、柔軟にかたちを変えながらも、つねに心を込めたおもてなしによって多くのお客様の大切な思い出を育んできました。
- ・ 応援団としては、京都のシンボルである京都市役所本庁舎を活用したウエディング事業を試験実施し、結婚を希望される方々の想いを後押しし、今後社会を支える中核となる「若者・子育て世代」の市内定住につなげてまいります。



4 京都市移住・定住応援団について

- ・ 京都市の移住・定住促進に向けた取組に賛同し、応援いただける企業・団体等を「京都市移住・定住応援団」として募集しています。
- ・ 応援団では、若い世代が京都で働き・暮らし・子育てしたいと思い、住み続けていただける都市を目指して、各企業・団体等がお持ちのアイデアやノウハウをまちづくりに活かしながら、公民連携で京都市への移住・定住促進につながるサービスの提供や情報発信等を行っています。

(参考) <https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000312984.html>

5 「KYOTO CITY OPEN LABO」について



KYOTO CITY OPEN LABO

京都市が抱える様々な行政課題その他の課題に対し、民間企業等から課題の解決に資する技術やノウハウ、アイデアなどを募集したうえで、京都市と民間企業等が一緒になって実証実験や具体的実践等により課題解決に取り組む仕組みです。

(参考) <https://open-labo.city.kyoto.lg.jp/>